

平成 29 年度第 3 回学校協議会 記録

日時 平成 30 年 2 月 13 日 (火) 15:30～16:55

場所 大阪府立布施高等学校 大会議室

参加者 学校協議会委員、校長、事務局員 (教職員)

- 1 平成 29 年度学校教育計画の進捗について
- 2 平成 30 年 3 月卒業者の進路状況について
- 3 教科用図書の採択について
- 4 教科用図書の採択に向けた進捗状況について
- 5 委員からの意見聴取

- 学力について

自分の学力を実感し、実感を持ってモチベーションを維持するのは難しい。
アクティブラーニングが上手くいっている学校は、目標をしっかりと示している。
生徒が自ら学習し、その手伝いを教員がするように、教員と生徒の関係を変える。
成果を説明ができない生徒が多い。
ペアワークはわかっている子は内容を深め、わかっている子はわかっていく。

- 生徒指導に関する校内ガイドラインについて

規則というだけでなく、解説文をつけることによって納得感が増す。
規則を守らないことは、本分に差し障りがあることをしっかり伝えておく。
禁止事項は禁止にする。マナーならマナーで説明する方が良い。